平成３１年度　　　　　　　　　　　　　ＥＳＤ全体計画

|  |
| --- |
| 学校教育目標 |
| 自ら学ぶ力と豊かな心をもち，たくましく生きる子どもの育成 |

|  |  |
| --- | --- |
| 児童の実態 | 地域の実態 |
| 体験的活動や探究的活動への意欲がある。主体的に学ぶ意欲・  仲間づくりに課題。 | 少子高齢化が進む地域。公共施設や駅等が近く，まちの機能を学ぶ場が多い。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 関係法規等 | 本市施策等 |
| 日本国憲法  教育基本法  学校教育法  学習指導要領 | まちづくり総合プラン  大牟田市教育の振興に関する大綱  大牟田市教育振興基本計画 |

|  |
| --- |
| 本校のＥＳＤの目標 |
| ＳＤＧｓ２，ＳＤＧｓ３，ＳＤＧｓ１１，ＳＤＧｓ１５，ＳＤＧｓ１７を目標に，  http://oxygen-media.net/wp/wp-content/uploads/2017/03/SDGs2.jpg　 http://oxygen-media.net/wp/wp-content/uploads/2017/03/SDGs3-1.jpg　 http://oxygen-media.net/wp/wp-content/uploads/2017/03/goal11.jpg　 http://oxygen-media.net/wp/wp-content/uploads/2017/03/SDGs15.png　 https://imacocollabo.or.jp/wp-content/uploads/2018/02/sdg_icon_17_ja-300x300.png  福祉・環境・世界遺産・国際理解・減災をテーマとした学習を通して，次の資質・能力を身に付け，世界・社会の課題を自分のこととして捉え，その解決に向けて考え，行動を起こすようにする。  ◇批判的に考える力　　　　　　　　　　　◇協力する態度  ◇多面的・総合的に考える力　　　　　　　◇つながりを尊重する態度  ◇未来像を予測して計画を立てる力　　　　◇進んで参加する態度  ◇コミュニケーションを行う力 |

|  |
| --- |
| 教科等横断的なカリキュラム |
|  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 総合的な学習・生活科 | | | | |
| 福祉 | 環境 | 世界遺産 | 国際理解 | 減災 |
|  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 特別活動 |
| 自己実現を図る態度  合意形成・意志決定 |

|  |
| --- |
| 外国語活動 |
| コミュニケーション  異文化理解 |

世界遺産のまち

大牟田発信

プロジェクト

大正フラワータウンプロジェクト

アートマイル

国際協働学習

命を守る減災

プロジェクト

ｉサイクル運動

|  |  |
| --- | --- |
| 教　　科 | |
| 【学習内容】  くらし，産業，歴史，文化，国際社会（社会科），植物の成長，生態系，水の循環，気象，災害，（理科），健康（体育科），食物の栄養，自己の役割（家庭科）等 | 【学習活動】  ・取材・調査・観察・資料活用  ・記録・報告・手紙・新聞  ・相互説明・話し合い・交流  ・栽培・飼育 |

|  |
| --- |
| 道　徳 |
| 思いやり，相互理解・寛容，集団生活の充実，国際理解，伝統と文化の尊重，郷土愛・生命の尊さ |

|  |
| --- |
| 関係機関等との連携 |
| ＥＳＤコンソーシアム  大牟田市防災対策室  大牟田市消防本部  ＮＰＯ法人 |

|  |
| --- |
| 地域の人的・物的資源の活用 |
| 福祉施設で働く人々，商店の人々，校区の高齢者  世界遺産・三池炭鉱関連施設，石炭産業科学館，大牟田駅 |

|  |
| --- |
| 校内体制と職員研修の充実 |
| ユネスコスクール担当者を中心としたＥＳＤ推進部会  マスターティーチャーによる校内研修 |

を育てる。

【子ども】持続可能な社会のあり方についての見方・考え方を深め、グローバルな視野に立って行動する。

【教職員】質の高い教育を創造し、確かな学力を育てる。

【学校・家庭・地域】教育の理念や価値を共有し協力し合う。

ＳＤＧｓを目標に掲げることにより、子ども達が、

・自分達の行動が、世界の問題の解決につながり、自分達が住む世界を変えていくというグローバルな視野に立つ。そして周りの人と力を合わせて目標を達成しようとする。

・持続可能な社会のあり方について見方・考え方を深め、よりよく課題解決する力を身に付けていく。

ＳＤＧｓを目標に掲げることにより、教職員が、

・持続可能な社会のあり方について識見を深め、教育を通して子ども達の希望ある未来を創るという使命感をもち、質の高い教育を目指そうとする。

・教科等横断的なカリキュラムを工夫し、教科等の目標を効果的に達成しようとする。

ＳＤＧｓを目標に掲げることにより、家庭や地域が、

・学校の教育活動の理念や価値を理解し、学校と目標を共有し、連携・協力して実現を目指そうとする。

・子どもとともに社会や世界の持続可能性について考え、未来に向けた行動を起こそうとする。